高齢化率. 人口 密度などで、似た 地域と比較可能 指標 1: 閉じこもり >> 前期高齢者 >> 2013 指標リスト >> 決定係数 = 0.40 >> 回帰式: y = 0.76x + 0.10 市町村ID クリックすると出てくる8領域36項目の 0.047 0.139 ①相関係数(0~1の値をとり, 0 Q A10 0.154 リストから指標1と2の2つ選択します 0.067 Q A11 0.019 0.118 は相関なし、1は完全な相関), ② (データ提供された項目のみ表示) Q A12 0.018 0.125 Q A13 決定係数(Oから1の値をとり、他 0.017 0.127 ①生活機能評価:要介護リスク7項目 Q A14 0.018 0.145 方の値で何%が説明できるのか ②IADL:1項目 Q A15 0.017 0.128 Q A16 0.145 を表す), ③回帰式(x[横軸]の値 0.021 ③社会参加:6項目 Q. A17 0.012 0.108 からY「縦軸]の値を算出する式) 4)独居者割合:1項目 Q A18 0.012 0.102 Q A19 0.097 が表示されます 0.017 ⑤生活習慣等の状況:4項目 対象地域 ⑥サービスニーズ:4項目 対象地域の名前(ID)や ⑦生活支援ニーズ:10項目 値が並ぶ. 能低下 ⑧ソーシャル・サポート:4項目 郵 0.12 散布図 0.116 0.167 項目どうしの関連を散布図 .020 .044 0.156 により調べることができます. .045 0.168 1つの点が1つの市町村・ A1 A2 A3 A4 A5 A6 A7 A8 A9 A10 A11 A12 A13 A14 A15 0.124 □ □ 市町村 A16 A17 A18 A19 A20 A21 A22 A23 A24 A25 A26 A27 A28 A29 A30 0.127 小地域を表します。 カーソ 「指標(マップ)1」が横軸 A31 A32 A33 A34 A35 A36 A37 A38 A39 A40 A41 A42 A43 .026 0.109 ルを当てると地域名(ID)と 「指標(マップ)2」が縦軸 .028 0.107 .035 0.142 値が表示されます に表示されます タイル .049 0.131 0.124 1つのタイルが1つの市町村や小地域を表し、対 指標 1: 閉じこもり >> 前期高齢者 >> 2013 象地域が5分位のどこなのか色でわかります。 【市町村間ベンチマーク】

フィルタ機能

「手がかり発見ツール(指標間で比べる)」の見方

- ✓ 2つの「評価項目リスト」の中から選んだ2指標間の関連を散布図でご覧いただけます。
- ✓ 散布図では「指標(マップ)1」が横軸に、「指標(マップ)2」が縦軸に表示され、相関係数なども表示されます。